

2026年 城東地区カブラリープログラム 概要
『戦え！カブくまるレンジャー』

悪の組織ダランダランとの戦いに協力するよう、グリーン丸から組長に手紙がとどいた。
6つのコーナーをクリアしてダランダランを倒し、子供たちを悪の魔法から解放しよう。

-  オープニング オープニングスタントでラリーのテーマと概要を説明
-  ラリースタート コーナーではカブ隊の定めをテーマとしたコーナーゲームに挑戦しそれぞれ順位を競
-  フィールドゲーム 江東のコーナーではポイント稼ぎゲームを実施、

コーナーイメージ
各コーナーは、スカウトたちがカブ隊のさだめを学べるようなコーナー作りをする
運営スタッフは、悪の組織ダランダランになりきる

コーナー担当&ゲーム概要

	コーナー名	担当団	さだめテーマ、内容など	
1	すなおに家に帰りましょう	江戸1・2・5	素直であります（方位・計測）	
2	たすけあいビルドレンジャー	江戸3・7	互いに助け合います（ブロック積）	
3	おさないものをいただきます	葛飾2	幼いものをいただきます（水運び）	
4	Do Good Things !	葛飾3・5・9	進んでよいことをします（なわ結び・自然観察など）	
5	元気に楽しくロープワークリレー	墨田3	いつも元気（ロープワーク）	
6	においきムス	墨田4・8・9	自分のことは自分でします（におい当て）	
①	カブくまるレンジャーに水を届けよう	江東3団	僕はまじめにしっかりやります、（おたまりリレー）	
②	どんなことでもメリハリつけて	江東3団	僕はまじめにしっかりやります、（ボーリング）	
③	まじめにしっかりやります	江東3団	僕はまじめにしっかりやります、（歩測チャレンジ）	
④	しっかり釣ってパワーチャージ	江東2団	僕はまじめにしっかりやります、（アメ釣り）	
⑤	まじめに想いを届けよう	江東2団	僕はまじめにしっかりやります、（輪投げ）	
	名前ビンゴ	江東合同		

各コーナー持ち時間 5～10分
受け入れ組数 一度に2組以上
コーナー表彰 なし

7. コーナーゲーム計画書

カブラリー2026『戦え！カブくまるレンジャー（仮）』コーナーゲーム計画書

コーナー名	すなおに家に帰りましょう！！		担当	江戸川 1・2・5
さだめテーマ	すなおであります	必要技能	方位・計測	

◆ゲーム概要◆

スタート地点から指示書（方位および長さ）に従って、目的地に向かう
 制限時間は7分とする。なお、早く終了する場合は加点とします
 到着した場所を終了地点として目的地からの距離で競う【ピッタリを100点として、離れた距離だけマイナス】
 自分自身の体を使って計測する ※ただし、ロープは使用可能とする

◆準備品◆

準備品	必要数	準備担当者
キックベース用ベース	ホーム+塁×3	江戸 1、5
方位磁針（シルバーコンパス）	3 個	江戸 1、江戸 2、江戸 5
計測用メジャー	1 個	江戸 1
すずらんテープ	1 巻き	江戸 1

※ベグ使用不可のため代替

◆運営要員数・担当など◆

運営要員数	8 名	役割
担当	受付・案内	1 名：受付 ※混み合う場合は待ちの間にゲーム内容説明
	2 2 名	1 名：案内+ゲーム内容説明
	ゲーム運営	3 名：各コーナーでのタイムキーパー
	6 2 名 × 3 コーナー	3 名：各コーナーでの距離計測
		3 名：各コーナーでの距離計測支援+点数集計

◆予算◆

要相談 円

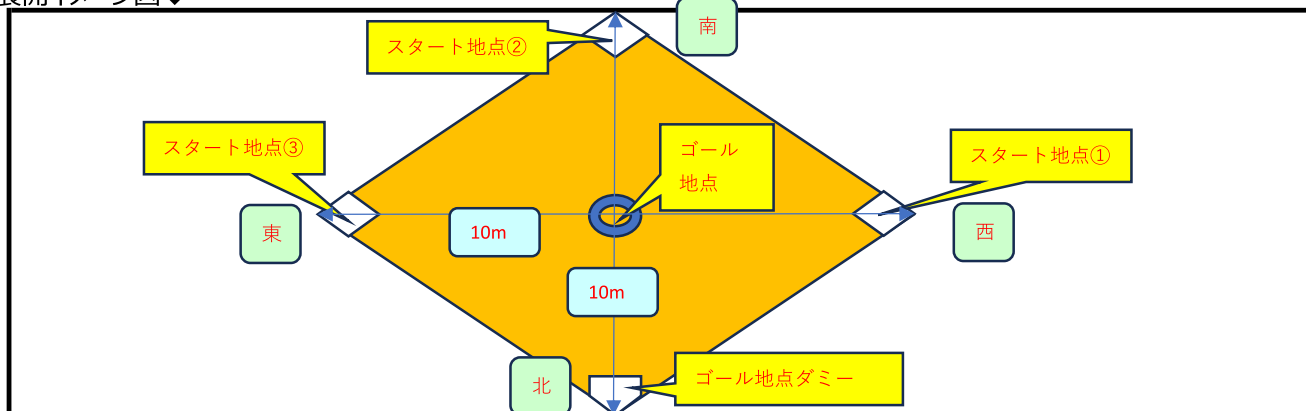
↑

理想の人数 → 最低でも受付・案内2名+ゲーム運営6名

◆ゲーム運営手順◆

- 1 受付 団・組を確認
- 2 ゲーム内容説明（指示書を渡す）
 - ・ スタート地点からゴールを目指して指示書に記載している方位・距離を確認して進んで下さい
 - ・ 制限時間は7分間です。7分以内で終わった場合は、加点します。
 - ・ ゴール地点は明記していないので、まじめに指示書に従って下さい。到着地点が各組のゴール地点とみなします
- 3 ゲームスタート タイム計測開始 ※3組並行対応
- 4 到着を確認 タイム計測終了
- 5 ゴール地点から到着地点までの距離を計測、
- 6 得点集計（タイム計測、距離計測）
- 7 ゲーム終了 挨拶して次のコーナーへ移動を促す

◆展開イメージ図◆



◆評価方法◆

到着地点から目的地までの離れた距離（cm単位）を競う【ピッタリで100点 離れた距離だけマイナス】
 制限時間を7分と設定して、早ければ秒単位で加点【-1秒 = 1点加点】
 7分オーバーはその時点で終了として、終了地点から距離を計測

◆安全対策◆

ゲーム運営中、組同士の接触を避けるためにゲーム運営者は安全確保を優先する

7. コーナーゲーム計画書

カブラリー2026『戦え！カブくまるレンジャー（仮）』コーナーゲーム計画書

コーナー名	たすけあいビルドレンジャー！		担当	EDO3,7
さだめテーマ	たがいにたすけあいます	必要技能	—	

◆ゲーム概要◆

- ・段ボール製のブロックを使い、設計図に基づき建築物を作る。
- ・材料は「材料置き場」において置き、材料置き場から建築場所へ運んでビルドする。
(組の人数に応じて、材料置き場までの距離を調整。)・「ビルド完了しました!」の報告で、建築完了。
- ・建築完了までのタイムと正確性で評価。

◆準備品◆

準備品	必要数	準備担当者
段ボール (2Lペット×6のやつ、32×31.5×22cm)	54 (28×2)	予備含めると60くらい
水入りペットボトル(風対策&アーチ支え)	10 (5×2)	
滑り止めマット (30×30)	8 (4×2)	
養生テープ	適宜、工作に必要なだけ+予備修正分	
書類 (受入チェックリスト/ルール説明用紙/設計図+完成写真/得点集計用紙)		

◆運営要員数・担当など◆

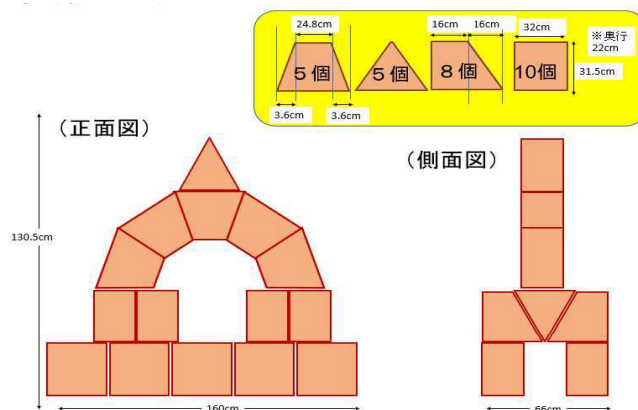
運営要員数		6名	役割
担当	ゲームマスター	EDO3松留、EDO7稲葉	受け入れ、送り出し、タイム測定、記録
	設営、判定	EDO3永井、新田、天川谷	前の組のバラシ、材料置き場への戻し含む
		※適宜昼休憩等交代	

◆予算◆

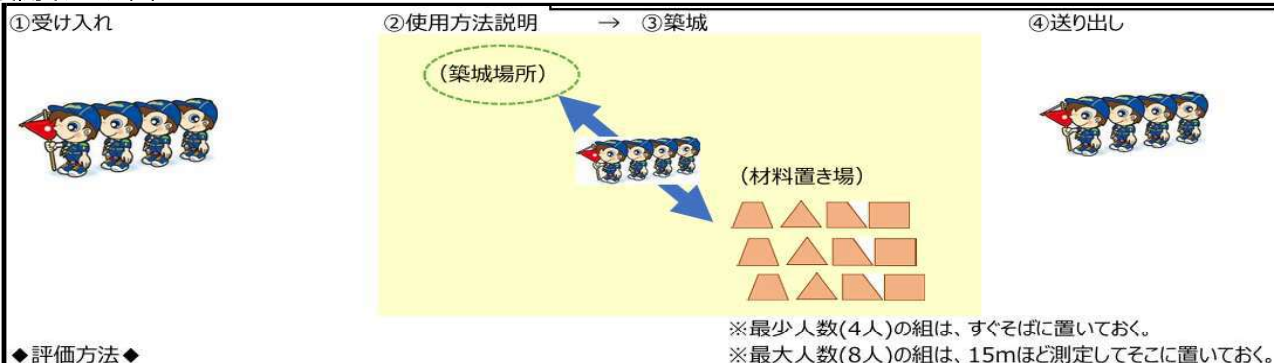
2,500 円 滑り止めマット、養生テープ、搬入駐車場代

◆ゲーム運営手順◆

- ①受け入れ
- ②ビルドルール説明・設計図渡し
- ③ビルド
- ④点検講評
- ⑤送り出し



◆展開イメージ図◆



◆評価方法◆

◆評価方法◆

築城までの時間で順位付け
(タイムオーバーの場合は、写真を撮影していくつ積めたかで順位付け)

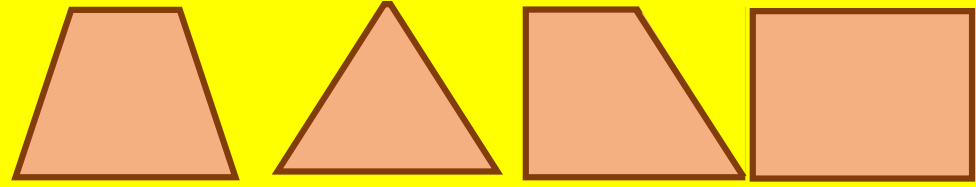
◆安全対策◆

材料を取りに行く際、高いところに材料を置く際の転倒負傷に注意
材料を取りに行く際、の衝突に注意

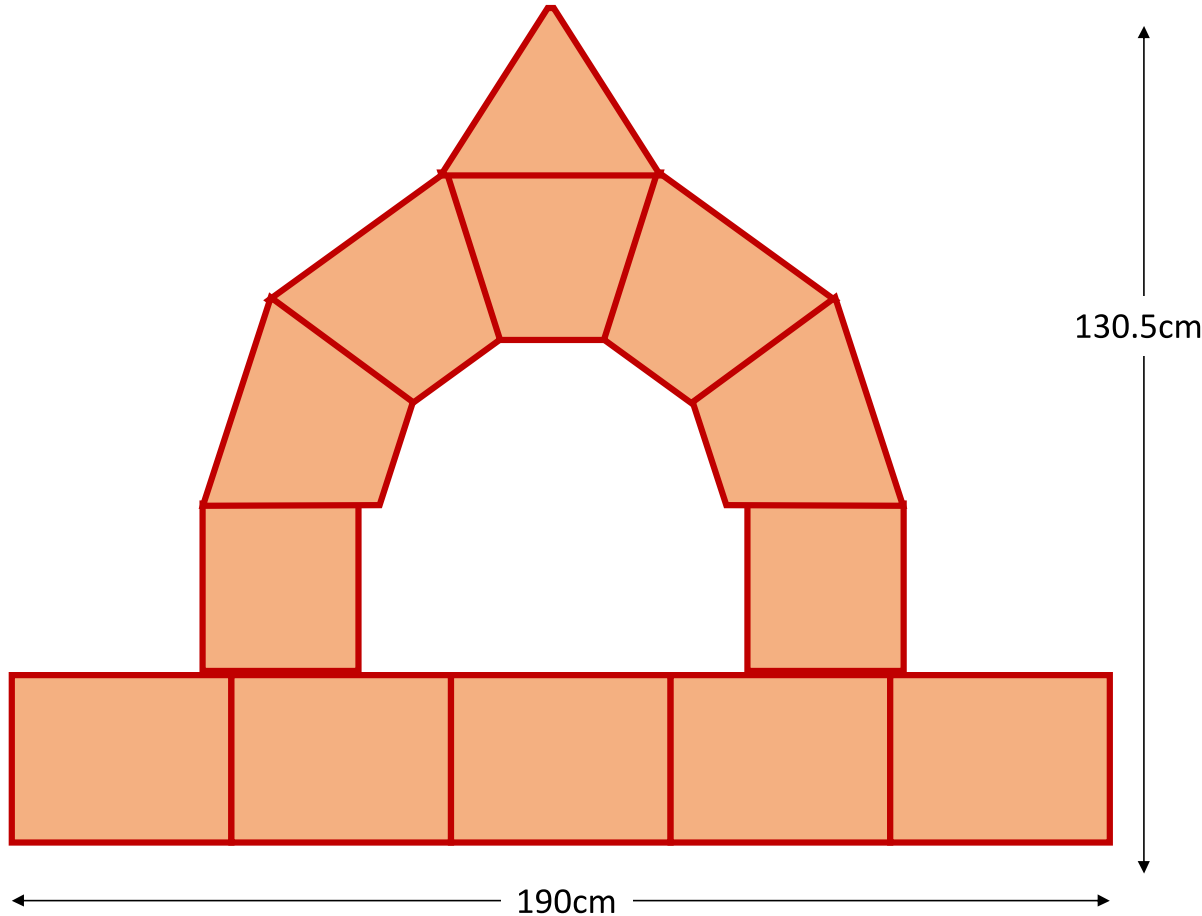
一夜城設計図（スカウト用）

※おもり・すべりどめは
どこに入れるのがいいか考えよう！

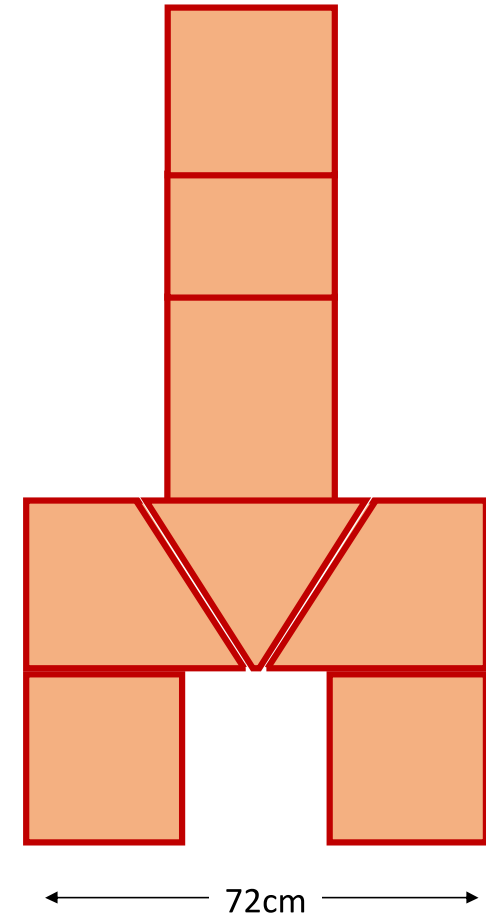
つかう材料



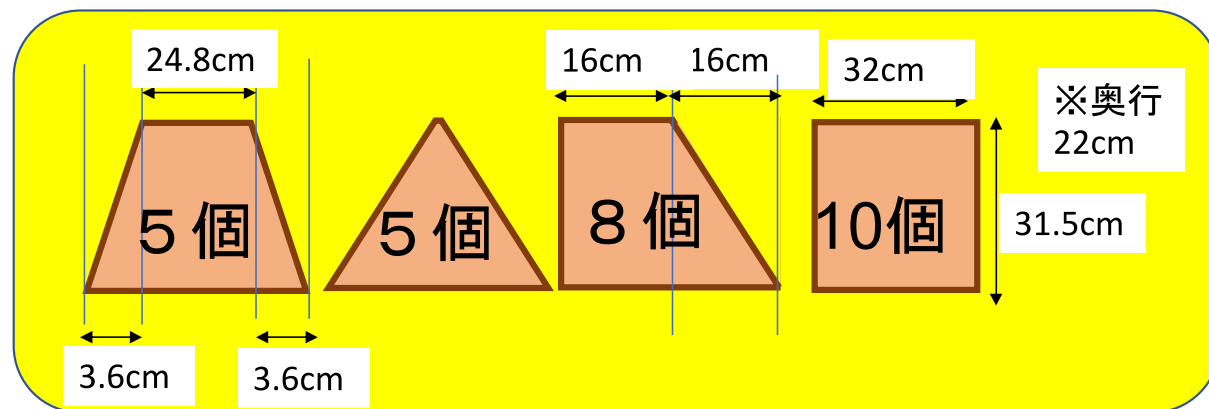
（正面図）



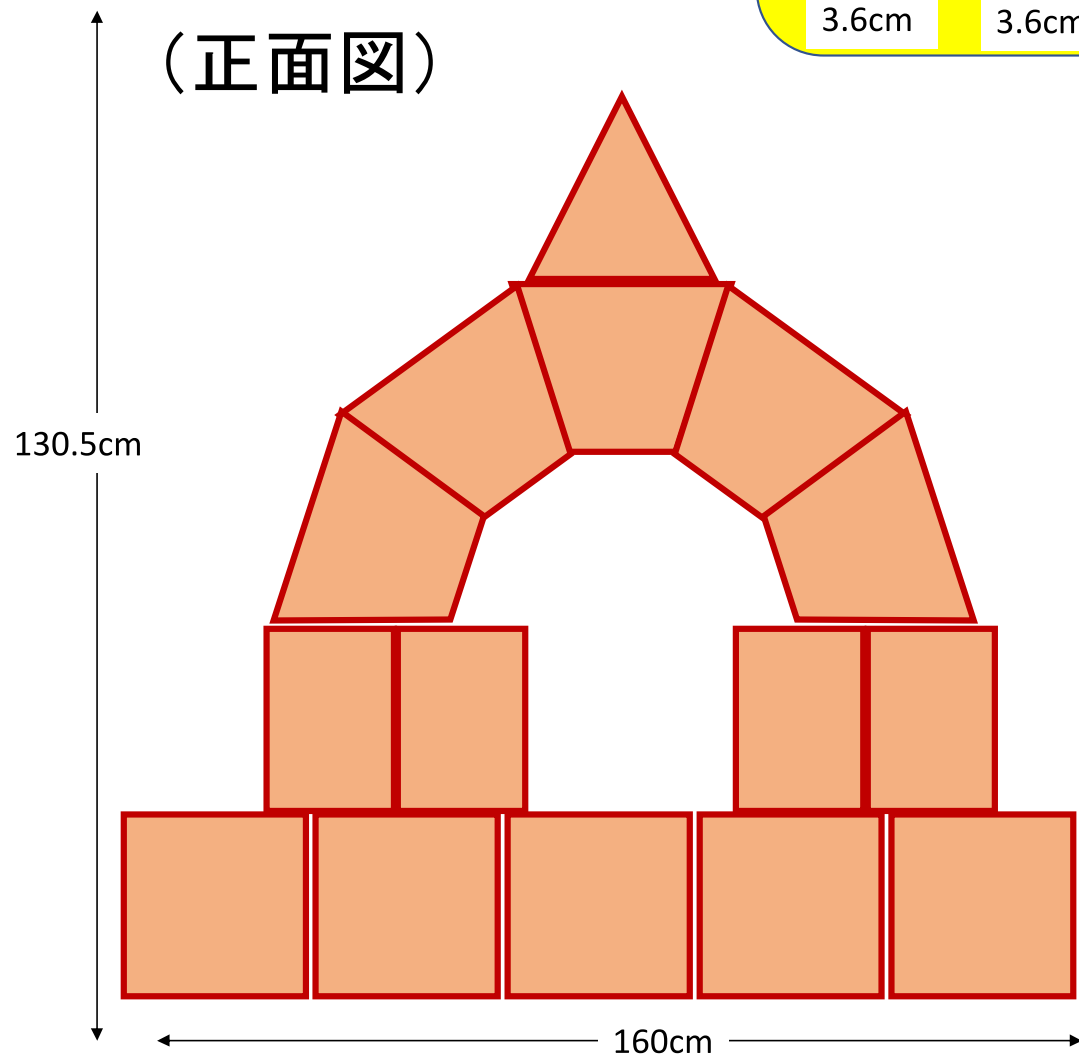
（側面図）



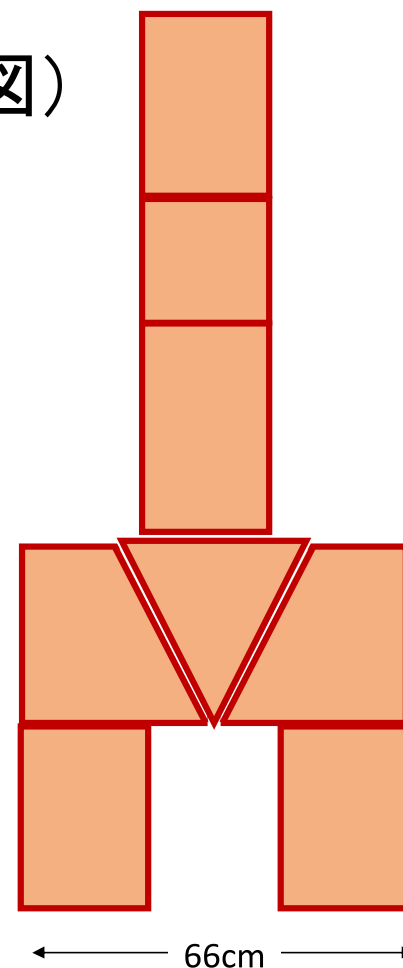
一夜城設計図（リーダー用）



(正面図)



(側面図)



カブラリー2026『戦え！カブくまるレンジャー（仮）』コーナーゲーム計画書

コーナー名	おさないものをいただきます		担当	葛飾第2団
さだめテーマ	おさないものをいただきます	必要技能	観察(どうやって水を多く運べるか)	

◆ゲーム概要◆

あかちゃんを育てている親御さんが「ダランダラン」の手下によってだらだらしていたら、大事なミルクを切らしてしまった！
困っている親御さんにミルクを届けよう！
そう！「おさないものをいただきます！」

◆準備品◆

準備品	必要数	準備担当者
バケツ	3	葛飾第2団
2 Lペットボトル（おなじもの）	3	葛飾第2団
スポンジ、おたまなど	3セット	葛飾第2団
はかり	1	葛飾第2団
にもつおきブルーシート （あれば）机	1	葛飾第2団

◆運営要員数・担当など◆

運営要員数	6 名	役割
担当	スタート係 1×3名	ゲームの説明（スタンプ？）、スタートのチェック、時間計測
	ペットボトルチェック 1×3名	ペットボトルに水を入れるときに不正をしていないかチェック

◆予算◆

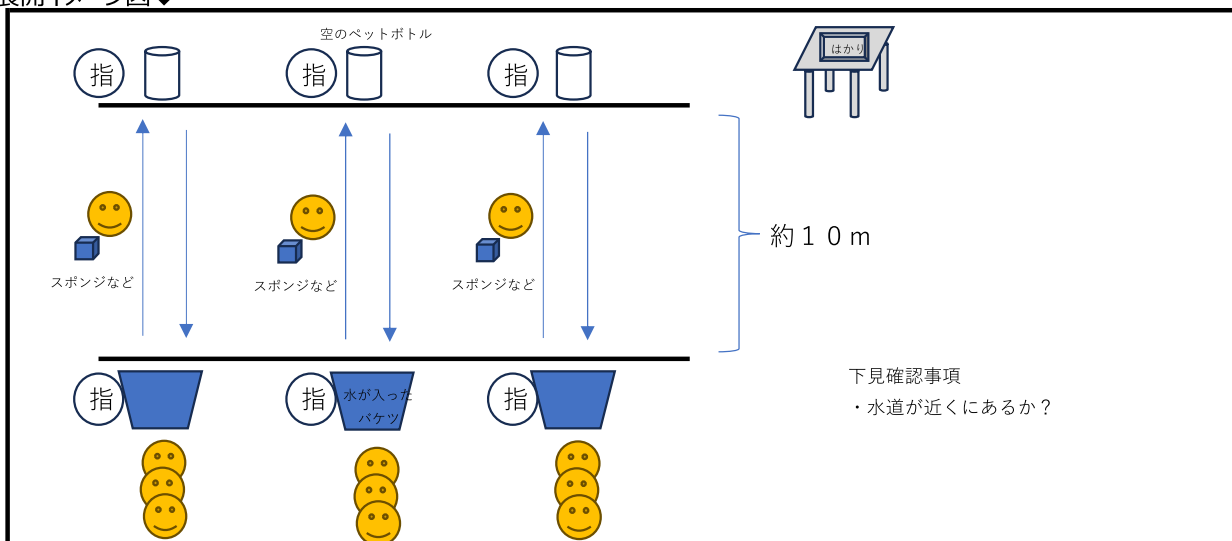
1000 円

◆ゲーム運営手順◆

- ①スカウトを待機列に並ばせ、順番を決める
- ②スカウト1名は、スポンジや、穴の空いたコップ、おたま、紙皿などをつかって、**バケツの水をすくう**
どのアイテムで水をすくうかは、自由に決めて良いが、1種類のみ
- ③スカウトはペットボトルの場所まで水を運び、ペットボトルに入れる。ただし、**ペットボトルには触らない**（指導者がチェック）
- ④スカウトはスタート地点まで帰ってくる。
- ⑤次のスカウトにバトンタッチ
- ⑥制限時間（5分）がくるまで、②～⑤を繰り返す
- ⑦時間になったら、**ペットボトル（+中の水）の重さ**を量り、記録する

※ペットボトルの口をそのまま使うのか、カットして入り口を広げるのか、
水をすくうアイテムをどうしたらおもしろいかなどはあらかじめコーナー運営指導者で試行錯誤しておく

◆展開イメージ図◆



◆評価方法◆

相対評価
水の量が多い（1位）～少ない（33位）

◆安全対策◆

3列で運営するため、交錯しないように左右の距離は十分にとる
スタートラインにあつまってバケツを倒さないように指導する

4 コーナーゲーム計画書

カブラリー2026『戦え！カブくまるレンジャー（仮）』 コーナーゲーム計画書			
コーナー名	Do good things !		担当 葛飾3団（2名） 葛飾5団（2名） 葛飾9団（2名）
さだめテーマ	カブスカウトはすすんでよいことをします	必要技能	なわ結び(はな結び), 観察力, 受付時に報告など基本動作

◆ゲーム概要◆

会場内に悩みや問題を解決できないままダラダラしている人達(以下ターゲット)がいる。 噂を聞いて駆け付けたスカウト達が、ターゲット①～③から話を聞き、手助けに向かう。 以下、ターゲットの設定とスカウトの達成目標。 ターゲット①靴ひもが結べずに困っている。→スカウトははな結びを実践して見せる。（計4か所） ターゲット②目の不自由な人が困っている。→スカウトが目標物までの行き方を説明。（障害物あり） ターゲット③薬草を見つけたけど特徴が覚えられない→受付近くの植物模写
--

◆準備品◆

準備品	必要数	準備担当者
机(コーナー受付用)	1台	葛飾3団
得点表&集計表	35枚(33組+見本+集計表)	葛飾5団
筆記用具	各自必要数。	各自持参。

◆運営要員数・担当など◆

運営要員数		6 名	役割
担当	受付・集計	葛飾5,9団 2 名	スカウトの受入・説明と得点集計・報告。
	ターゲット①	葛飾3団 1 名	組毎にはな結びをできていることを確認する。
	ターゲット②	葛飾5団 1 名	所定の場所への行き方をスカウトから説明。
	ターゲット③	葛飾9,3団 2 名	植物模写の説明・用紙配布

◆予算◆

なし

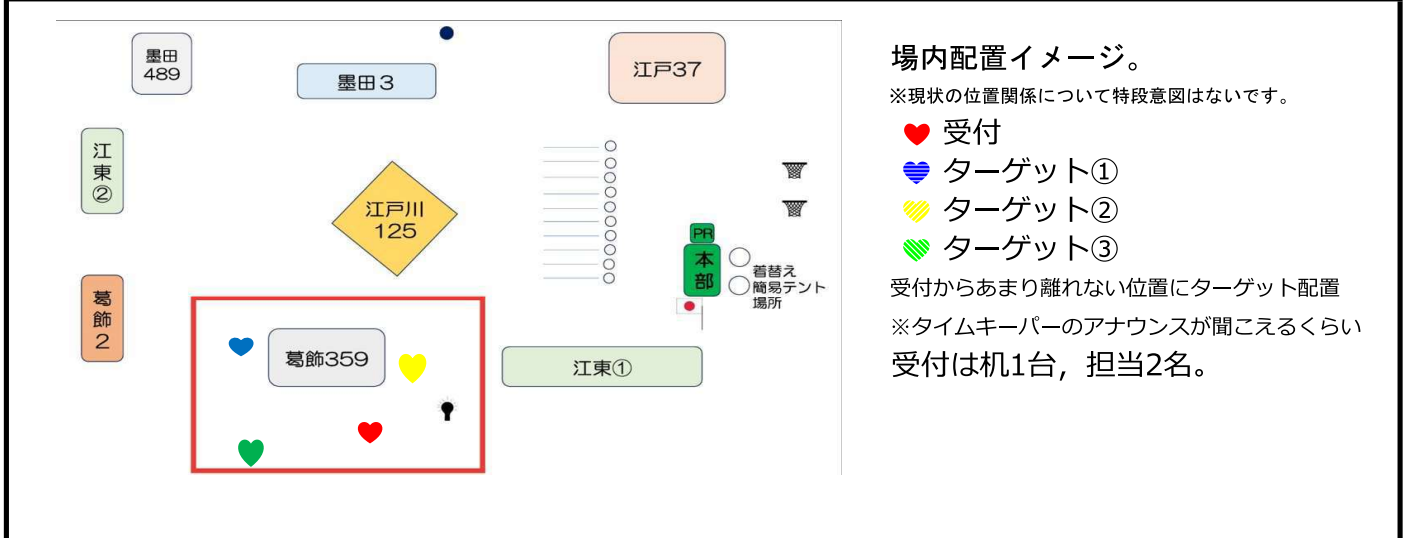
◆ゲーム運営手順◆

【コーナー設営】 1. 机の設置。 2. 得点表を受付担当へ渡す。 3. ターゲット①～③は所定の位置で準備を整えて待機。 【コーナー受付～帰還】 ・コーナーに来た組から順に整列・報告→説明→出発の報告→出発。 同時に最大で4組まで受け入れ可能だが、通常3組までとする。 受付時に①～③の2つをくじ引きにて決定(割りばしくじ) ターゲットに挑戦すれば+1点。成功で+3点。 制限時間は10分で終了。受付担当がタイムキーパー兼務 5分経過時、残り1分時にアナウンス（ターゲットはできるだけ受付近くに居た方が良い？） ・各ターゲットは来た組を順に受け入れる。順路は無く、混み具合やそれぞれの考えで動く。 ・クリアせずとも次のターゲットに行けるものとし、ターゲットごとの制限時間は設けない。 ※1. ターゲット③の用紙など各員必要なものは基本的に自身で持参。 ※2. ターゲット③で草花を千切ったり傷つけた場合は0点とする。 ・帰ってきた組から報告を受け、得点票回収。→日常生活や日頃の活動でも進んで良いことを できるようなコメントで締めくくり、送り出す。

【コーナー撤営】

各組の得点を絶対評価で順位付けし、報告。※報告先と連絡方法は当日要確認・共有。
机を拭き上げてたたみ、セレモニー等影響がなく持参した団が持ち出しやすい場所に移動。

◆展開イメージ図◆



◆評価方法◆

得点票に各ターゲットが記入。ターゲットを見つけて挑戦できれば1点、条件達成で更に3点獲得。(1ターゲット最高4点)制限時間は受付後の報告から到着の報告まで10分以内。
礼儀得点はコーナー受付時・終了報告時を評価し、コーナー総得点+礼儀得点で順位付け
同点の場合は所要時間の少ない方が上位とする

◆安全対策◆

会場内を移動するため、他のスカウト・指導者・その他コーナー設備との接触注意。

カブラリー2026『戦え！カブくまるレンジャー（仮）』コーナーゲーム計画書

コーナー名	元気に楽しくロープワークリレー			担当	墨田3団
さだめテーマ	いつも元気	必要技能	ロープワークスキル		

◆ゲーム概要◆

訓練用ロープをバトンとし、リレーを行う。走者は折り返し地点で結び名が記載されたカード（以下、単に「カード」）を引き、カードに記載された結びが正しくできたらスタート地点に戻って次の走者にバトンタッチする流れでゲームを進める。一人あたりに要した秒数（評価秒数）が少ない組の勝ち。

◆準備品◆

準備品	必要数	準備担当者
ミニ三角コーン	6つ	黒瀬
訓練用ロープ	3本	白水、八木、田中
カード	うさぎ用、しか用、くま用 各3	黒瀬
ストップウォッチ、ナイロンロープ	各1つ	黒瀬
号笛	4つ	黒瀬、白水、八木、田中
コーナー案内板（ビブス取付）	1セット	黒瀬

◆運営要員数・担当など◆

運営要員数		4名	役割
担当	ゲームマスター	黒瀬（墨3CS隊長）	ルール説明、スタートライン管理、タイム計測、安全管理
	1組目の審査員	白水（墨3CS副長）	ロープワークの審査員（1組目）、安全管理
	2組目の審査員	八木（墨3CS副長）	ロープワークの審査員（2組目）、安全管理
	3組目の審査員	田中（墨3CS副長）	ロープワークの審査員（3組目）、安全管理

◆予算◆

1,800 円

◆ゲーム運営手順◆

(1) ゲームマスターがゲームの流れとルールを説明する（2分程度）

【ゲームの流れ】

- ・第一走者は訓練用ロープを持って元気に折り返し地点まで“元気”に走る。（元気に楽しくできなければ失格）
- ・折り返し地点でカードを引き、カードに記載された結びを実践する。（正解するまで頑張って挑戦する）
- ※正解できなかった場合は、待機・終了走者に対してヘルプをお願いすることができる。（ヘルプは口頭のみ）
- ・審査員が正しいと判断したらスタートラインに“元気”に走って戻り、次の走者にロープを渡す流れでリレーを行う。

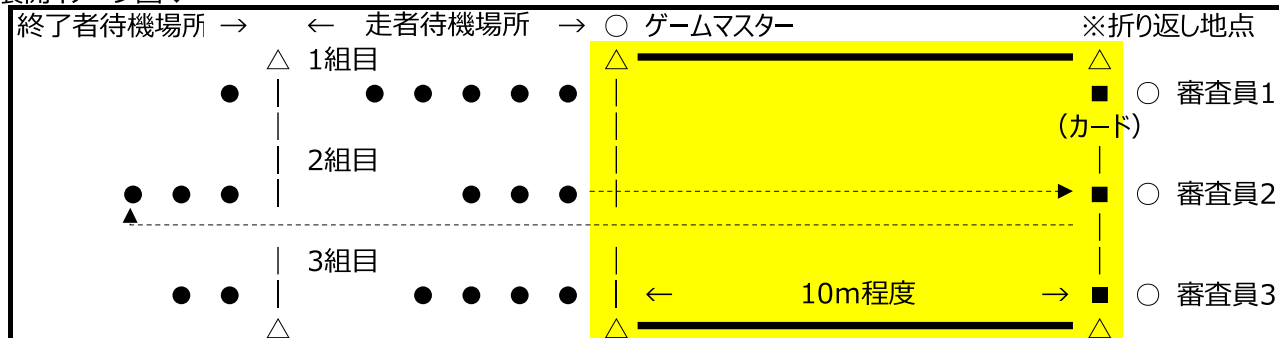
【ルール】

- ・順番は組で話し合って好きな順番に決めて良い。
- ・カードに記載されている内容は次のとおり。正しく申告してカードを引く。（嘘をついたら失格→最下位）
- うさぎ：8の字結び しか：本結び、引きとけ結び、一重つぎ
- くま：ふた結び、もやい結び
- ・最終走者がゴールするまでの時間を走者数で割った秒数で競い合う。
- ・7分でゲーム終了。この場合、420秒をその時点でゴールした走者数で割った秒数がその組の記録とする。

(2) ゲームマスターの合図でリレー開始

(3) ゲームが終了したら、次のコーナーに送り出す。

◆展開イメージ図◆



◆評価方法◆

評価秒数は少数第一位（第二位以下切り捨て）で計算し、評価秒数が少ない順に1位～33位をつける。
 評価秒数が同一の場合は同じ順位とし、この場合は次のように順位付けを行う。
 例）全5組で2組目と3組目の評価秒数が同じ場合→1位、2位、2位、4位、5位

◆安全対策◆

他の組との衝突を避けるため、1組目、2組目、3組目の間隔は適切な距離を確保する。
 ゲームに参加していないスカウトとの衝突を避けるため、上図の黄色い範囲は立入禁止としてナイロンロープを張る。
 ゲームマスターと審査員は、危険を察知した場合は、号笛の合図でゲームを中断してやり直す。

7. コーナーゲーム計画書

カブラリー2026『戦え！カブくまるレンジャー（仮）』 コーナーゲーム計画書

コーナー名	においキムス		担当	墨田9団 鈴木
さだめテーマ		必要技能		

◆ゲーム概要◆

組で協力して サンプルのにおいをあてる。

◆準備品◆

準備品	必要数	準備担当者
ペットボトル 又は ポリ袋	50本 予備 4本	
臭い サンプル	10 点 うまい棒の予定	
スタート用 ロープ	3本	
テーブル	5個	

◆運営要員数・担当など◆

運営要員数	名	役割
担当		

◆予算◆

円

◆ゲーム運営手順◆

1.このコーナーは、組で全員で行う、個々で行うもどちらでも構いません。（組で相談して決めてください）
2.スタートの合図で、 スタート地点にある。 4個のサンプルの臭いを嗅ぐ。
3.離れた地点にある。10個のサンプルの中から同じ匂いの物を選んで持ってくる。
4.制限時間 1組 7分 1個 正解で 10点 同時にタイムも計測する。（早い時間で順位を決める）
5.時間内なら何度でもサンプルを交換は可能とする。



◆評価方法◆

1問 正解で10点 全問 正解で 40点
プラス 時間で順位を決める

◆安全対策◆

7. コーナーゲーム計画書

カブラリー2026『戦え！カブくまるレンジャー（仮）』コーナーゲーム計画書

コーナー名	カブくまるレンジャーに水を届けよう !!		担当	江東3団
さだめテーマ	まじめにしっかりやります	必要技能	相手に呼吸を合わせる	

◆ゲーム概要◆

のどがカラカラのカブくまる達のために、組で協力（おたまりレー）して、ペットボトルに水を集める。※ゲームのポイントは無し
記録の更新を目指して、何度でもチャレンジすることができる。
ルールを理解できれば、子どもたちのみでもゲームを完結することができる。

◆準備品◆

準備品	必要数	準備担当者
おたま	4本	江東3団
バケツ	4個	"
メジャー	1個	"
ペットボトル（メモリつき）	6本（内予備2本）	"
スタート、ゴール用ロープ	2本	"

◆運営要員数・担当など◆

運営要員数		1～2名	役割
担当	江東3団		ゲームの説明、時間管理
	"		集めた水の量を集計、ランキングボードの記入

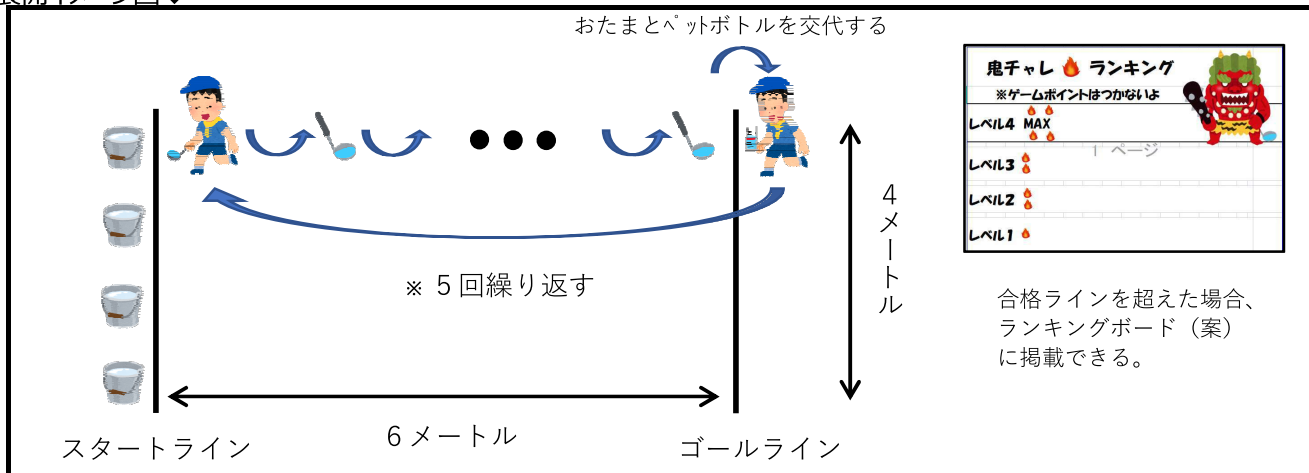
◆予算◆

0 円

◆ゲーム運営手順◆

- 1 ゲームの説明
- 2 配置についたら、ゲーム開始
 - ①スタートライン前に水バケツを設置して、おたまに水をくむ。
 - ②水をくんだおたまごと、次の人に渡す。※参加人数分繰り返す。
 - ③ゴールラインに空のペットボトルを持った人を配置して、ラインをはみ出さないように、おたまの水をペットボトルに入れる。
 - ④最後のおたまの人とペットボトルの人が交代して、おたまを持って①に戻る。
（参加人数に関係なく）5回繰り返したら終了です。
- 3 最後に、ボトル内の水の量をゲームマスターと確認（メモリを目視）し、合格ラインを超えている場合は、ランキングボードに掲載して終了します。

◆展開イメージ図◆



◆評価方法◆

ペットボトル内の水が合格ラインを超えていれば、カブくまる全員に（想像として）水を渡せる。
合格ラインより上に水が溜まった場合は、ゲームマスターが確認して、ランキングボードに掲載する。

◆安全対策◆

最終者がスタートラインに戻るときにぶつからないよう、レーンの間隔を確保する。
慎重になりすぎて時間がかかりすぎないよう声かけする。（3分を目安とする）

カブラリー2026『戦え！カブくまるレンジャー（仮）』コーナーゲーム計画書

コーナー名	どんなことでもメリハリつけてまじめにしっかりやります		担当	江東団合同
さだめテーマ	まじめにしっかりやります	必要技能	—	

◆ゲーム概要◆

ドラングラーン一味たちの試練をがんばったスカウトたちへのオアシス・休憩スペースでスカウトスキルを試すゲームをおこなう。ゲームは5種類を用意する。（3組同時受入可）
①おたまりレー（別紙参照）②ボーリング③歩測チャレンジ ④魚釣り⑤輪投げ ※④⑤は別紙参照。

◆準備品◆

準備品	必要数	準備担当者
ピン（500mlペットボトル）	10本×3	江東3団
キックベースボール	3つ	江東3団
20m計測ひも	1つ	江東3団
三角コーン	4つ	江東3団
スタート・ゴールひも	2本	江東3団

◆運営要員数・担当など◆

運営要員数		5名	役割
担当	①おたまりレー	江東3団2名	ゲーム説明、結果の確認・クロージング
	②ボーリング	江東3団2名	ゲーム説明、結果の確認・クロージング
	③歩測チャレンジ	江東3団1名	ゲーム説明、クロージング

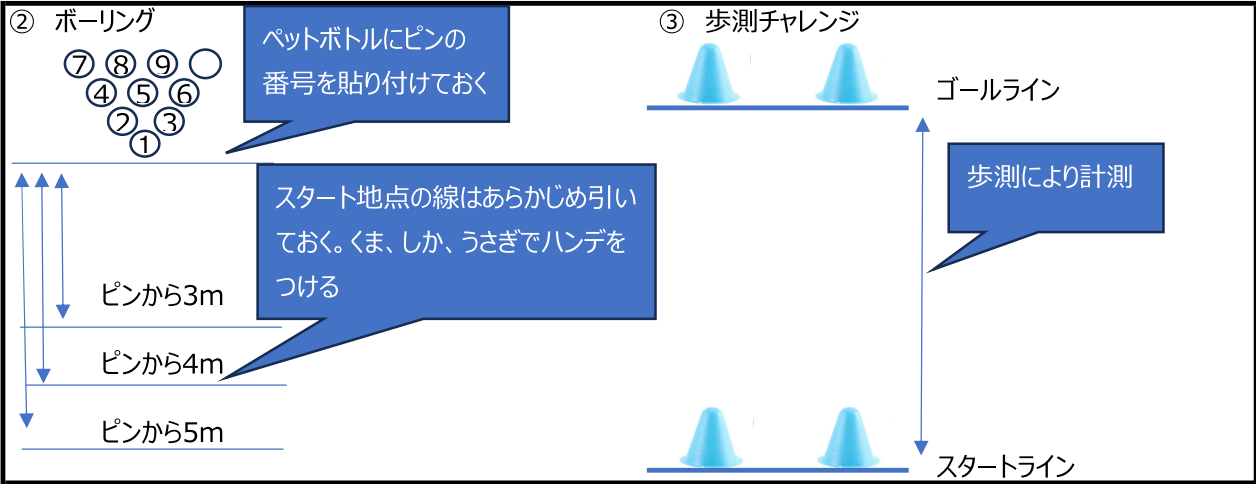
◆予算◆

0 円

◆ゲーム運営手順◆

- ① おたまりレーは別紙参照のため、割愛。おたまりレーとボーリングは横に並ぶことのないように配置する。
- ② ボーリング
- スタート地点はボーリング配置場所から学年により差をつけ、うさぎ3m、しか4m、くま5mとする。（あらかじめスタート線は水などで引いておく）投げる順番を決める。
 - 1人1投でボールを投げて10ピン倒れるまでみんなで協力しておこなう。あまりにも倒れなさそうであれば距離を短くするなど、声掛けをする。
 - ボールの回収および倒れたピンの後片付けはスカウトにお願いする。
- ③ 歩測チャレンジ
- あらかじめ50m程度の直線距離の場所を確保しておき、STARTとEND地点に三角コーンを置く。
 - 受け入れた組に歩測によりSTARTからENDまで何mあるかを計測するよう、指示する。
 - 組でまとまった回答を聞き、正解の距離をフィードバックする。

◆展開イメージ図◆



◆評価方法◆

ボールを転がして10ピンとも倒せたら終了。
歩測で求めた距離をリーダーへ報告し、回答のフィードバックが終わったら終了。

◆安全対策◆

ボールの行方を追いかけるようにする、他のコーナー、一般の方の迷惑にならないように留意する。

7. コーナーゲーム計画書

カブラリー2026『戦え！カブくまるレンジャー（仮）』コーナーゲーム計画書

コーナー名	しっかり釣ってパワーチャージ！		担当	江東2
さだめテーマ	まじめにしっかりやります	必要技能	粘り強さ	

◆ゲーム概要◆

釣りざおで、一人2個ずつあめを釣る あめは、組ごとに休憩の時に食べて良い ゴミはしっかり自分で持ち帰る
カブくまるたちを助けるため、パワーをチャージして全コーナーをクリアしよう！

◆準備品◆

準備品	必要数	準備担当者
釣りざお	12本（4本×3組）	江東2団
あめ	350個（一人2個）	〃
ブルーシート・レジャーシート	1枚・3枚	〃
ビブスに貼るコーナー名	2枚	
テープ類・椅子・筆記用具		〃 ・ 各自

◆運営要員数・担当など◆

運営要員数		3名	役割
担当		1名	受け入れ・説明・送り出し
		2名	釣り竿の受け渡し・あめの準備

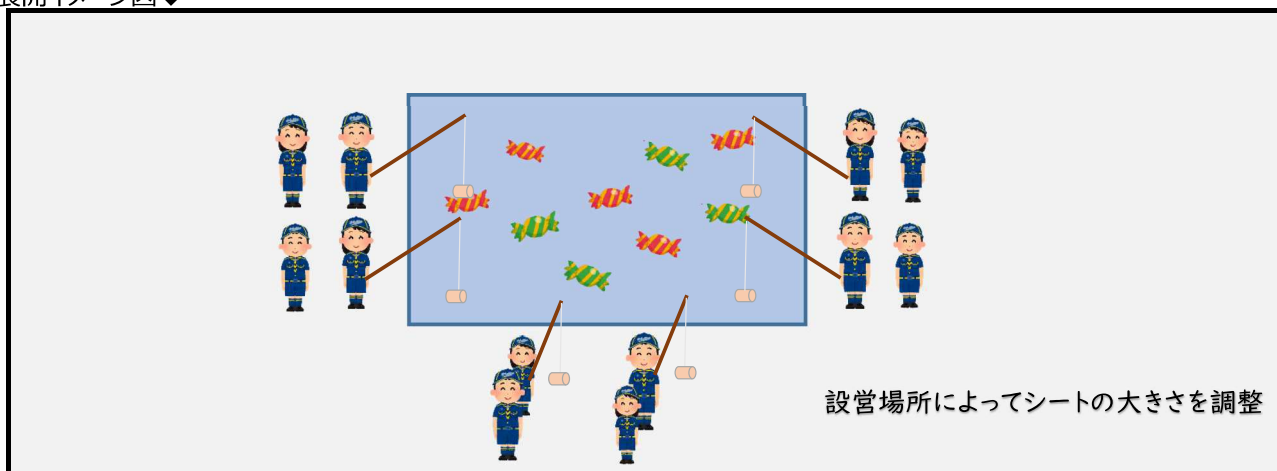
◆予算◆

2500 円

◆ゲーム運営手順◆

- 1 受け入れ、説明
- 2 組の人数に応じて釣りざおを渡す
- 3 一人2個 あめを釣る 釣ったら次の人と交代する 全員釣れたら終了
- 4 あめは組の休憩時に食べて良く、ごみは持ち帰ることを伝えて送り出す

◆展開イメージ図◆



◆評価方法◆

--

◆安全対策◆

釣りざおやおもりを周りの人にぶついたり、糸が絡まないように間隔を取る

カブラリー2026『戦え！カブくまるレンジャー（仮）』コーナーゲーム計画書

コーナー名	まじめに想いを届けよう		担当	江東 2
さだめテーマ	まじめにしっかりやります	必要技能	集中力	

◆ゲーム概要◆

ダランダランと戦ってくれているカブくまるたちへの感謝や応援の気持ちを、5色の輪にこめて的に投げる

◆準備品◆

準備品	必要数	準備担当者
ロープの輪	15個（5個×3組）	江東 2 団
的用ペットボトル	15本（5本×3組）	〃
参加賞シール「カブくまるレンジャーからのお礼」（5名Ver.）	200枚 （参加スカウト数約170名＋予備30名）	〃
ブルーシート・的を乗せる板	1枚・3枚	〃
ビブスに貼るコーナー名	2枚	〃
テープ類・筆記用具		〃 ・ 各自

◆運営要員数・担当など◆

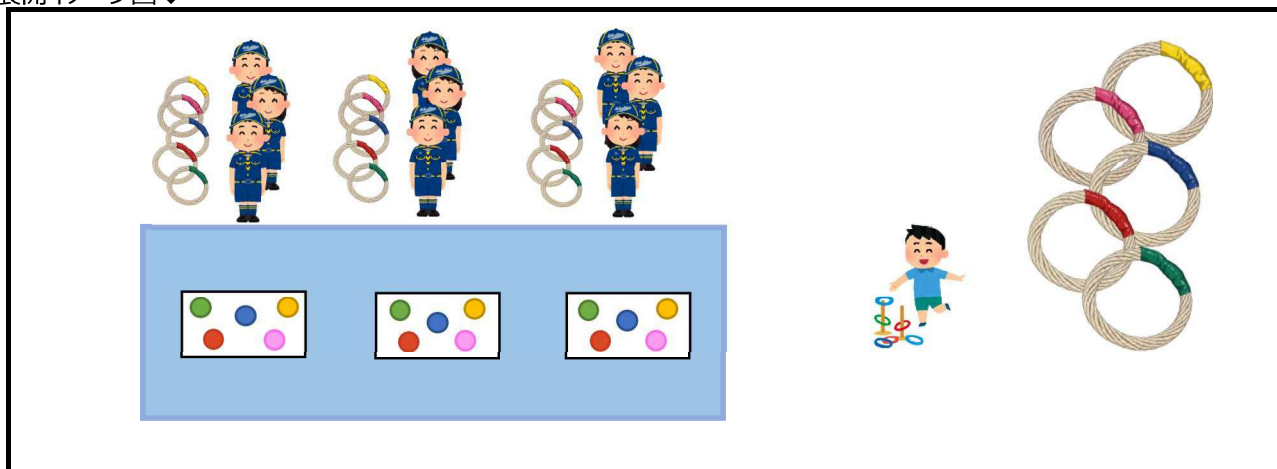
運営要員数		3 名	役割
担当		1名	受け入れ・説明・送り出し
		2名	投げ終わった輪を回収して渡す 的を整える

◆予算◆

◆ゲーム運営手順◆

- 1 受け入れ、説明
- 2 先頭のスカウトに輪を5個渡す
- 3 的を狙って輪を投げる 5個投げ終わったらリーダーから受け取り、次のスカウトに渡す
- 4 順番に全員が投げ終わったら、カブくまるレンジャーから預かっている「お礼」のシールを組長に手渡す（全員分）
- 5 終了、送り出す

◆展開イメージ図◆



◆評価方法◆

--

◆安全対策◆

強く投げて、周りの人に当てないように声をかける

名前ビンゴ

団・組：

氏名：

役職：

お題	隊長	お題	隊長	お題	副長	お題	副長	お題	デンリーダー
団・組		団・組		団・組		団・組		団・組	
名前		名前		名前		名前		名前	
お題	デンリーダー	お題	デンリーダー	お題	うさぎスカウト	お題	うさぎスカウト	お題	うさぎスカウト
団・組		団・組		団・組		団・組		団・組	
名前		名前		名前		名前		名前	
お題	しかスカウト	お題	しかスカウト	お題	地区コミッショナー	お題	くまスカウト	お題	くまスカウト
団・組		団・組		団・組	江戸川 1 団	団・組		団・組	
名前		名前		名前	小池 政利	名前		名前	
お題	くまスカウト	お題	くまスカウト	お題	名前があ行のスカウト	お題	名前がか行の指導者	お題	名前がさ行のスカウト
団・組		団・組		団・組		団・組		団・組	
名前		名前		名前		名前		名前	
お題	名前がた行の指導者	お題	名前がな行のスカウト	お題	名前がは行の指導者	お題	名前がま行のスカウト	お題	名前がや行の指導者
団・組		団・組		団・組		団・組		団・組	
名前		名前		名前		名前		名前	

<ルール>

- ・お題に書かれている人を探して、名前・団・役職を聞こう。お題に書かれている内容と同じだったら、団・組・名前をサインしてもらおう。
- ・自分と同じ団のスカウト・指導者はサインの対象外とするよ。（ただし地区コミッショナーはOK）。他の団の人との交流をするためのものだよ。
- ・自分から団や名前は言わないこと。必ず聞かれたら答えるようにしよう。
- ・サインは1人 1 か所のみだよ。同じ人で違う場所のお題に合致していても、サインしてもらうことはできません。
- ・ビンゴが揃ってもまだ時間があるようであれば他のマスもどんどん埋めてみよう。